

Ⅲ. 実施事業

1. 取組実施内容と目標値

(1) 特定健康診査・がん検診受診率向上対策

① 実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全戸世帯に各種健診希望調査の実施 ・ 広報誌・ホームページに健診受診勧奨の記事掲載 ・ ポスターの掲示（医療機関・公共施設等） ・ 健康づくり推進協議会や国民健康保険運営協議会等への報告や受診勧奨 ・ 国保税通知に特定健診受診案内通知同封 ・ 市内小中学校児童・生徒から保護者に向けて、受診率向上のための通知 ・ 総合健診として、がん検診と同一日の開催及び土曜日・日曜日・早朝開催 ・ 未受診者対策健診（11月）の実施 ・ 未受診者へ個別通知で受診勧奨 ・ かかりつけ医からの情報提供依頼の周知、推進 ・ がん検診精密検査未受診者への受診勧奨の電話 ・ 45～55歳の間で5年間一度も健診を受けていない人に手紙又は電話で受診勧奨を行う ・ 乳幼児健診の保護者、商工会、消防団員に向けて、受診勧奨のためのちらしを配布 ・ 愛育会、食生活改善推進員会等の地区組織団体の定期総会時に、受診勧奨のちらしを配布 |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続 ・ 個別健診の導入 |

② 目標

| 現状受診率 | アウトプット | アウトカム |
|--|----------------------------|-------------------------------------|
| 48.5%（H26年度） | 特定健診未受診者に対して受診勧奨通 2,000人 | 特定健康診査受診率 50.0% |
| がん検診無料クーポン利用率（H26年度） 乳がん30.9% 子宮頸がん14.2% | がん検診無料クーポン利用率を5%向上 | がん検診クーポン利用率 乳がん36% 子宮頸がん19.2% |
| がん検診精密検査受診率（H26年度） 乳がん93.0% 子宮頸がん80.0% | がん検診無料クーポン精密検査者に対して追跡率100% | がん検診精密検査受診率100% |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|--------------------|------------------------------|----|--------------------|
| 特定健康診査受診率 | 対象者のうち特定健康診査を受診した人数より算出する | — | 特定健康診査受診率50.0% |
| 乳がん・子宮頸がん無料クーポン利用率 | 乳がん・子宮頸がん無料クーポンを利用した人数より算出する | — | がん検診無料クーポン利用率を5%向上 |
| 乳がん・子宮頸がん検診精密検査受診率 | 乳がん・子宮頸がん検診精密検査を受診した人数より算出する | — | がん検診精密検査受診率100% |

(2)特定保健指導事業

①実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 特定指導対象者に対して6か月間の適切な保健指導を実施 ・ 総合健診結果説明会時に初回面談の実施、以降の6か月間の保健指導を地区担当保健師が実施 ・ 人間ドックにおける指導対象者には、初回面談を円滑に実施するためにドック健診機関に保健指導を委託する ・ 治療が必要な対象者には、受診を促し、早期の対応を図る ・ 生活習慣病予防の健康教室として健康あっぷ教室・ヘルシー栄養教室・健康ウォーキング教室・姿勢改善教室の実施 |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 継続 ・ 委託している人間ドック健診機関で初回面談の実施 |

②目標

| 現状指導実施率 | アウトプット | アウトカム |
|---------------|------------------|-----------------------|
| 57.9% (H26年度) | 指導対象者の指導実施率を5%向上 | 積極的支援及び動機づけ支援対象者数5%減少 |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|-----------|---------------------------|---------------------|-------------------|
| 特定保健指導実施率 | 対象者のうち特定保健指導を完了した人数より算出する | 積極的支援、動機づけ支援の実施率を算出 | 特定保健指導実施率現状より5%向上 |

(3)糖尿病性腎症重症化予防事業

①実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・「いきいき腎臓」講座（病態編・食生活編）、運動教室を実施 ・慢性腎不全に対する正しい理解の普及を図る ・治療が必要な対象者には受診を促し、早めの対応を図る ・家庭訪問指導 ・指導対象者を選定し、6か月間の適切な保健指導を実施 |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続 |

②目標

| 現状 | アウトプット | アウトカム |
|------------------------|------------|----------------------------|
| 総合健診における腎機能検査の異常値 278人 | ・教室参加者 30人 | ・指導実施完了者の糖尿病性腎症における病気進行者0人 |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|---------|-------------------------|------------------------|------------|
| 生活習慣改善率 | 教室参加者アンケートによる本人の評価を集計する | 病態の理解 自分の生活習慣の課題の確認 | 生活習慣改善率60% |

(4)受診行動適正化指導事業（重複受診、頻回受診、重複服薬）

①実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・指導対象者に対して適切な保健指導の実施 ・指導後に医療機関への受診行動が適正化されているのかの確認 |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・重複服薬の通知・指導により改善されているのかの確認 |

②目標

| 現状指導対象者数 | アウトプット | アウトカム |
|----------|-------------------|---------------------|
| 286人 | 指導対象者の通知・指導実施率80% | 指導実施完了者の受診行動適正化 50% |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|----------------|--------------------------|---------------------------|---------------------|
| 指導実施率 | 対象者のうち通知・指導を完了した人数より算出する | 対象者のうち通知・指導した実施率を算出 | 指導実施率80% |
| 指導完了後の受診行動適正化率 | 指導受診者の医療費を指導前と指導後で比較する | 指導受診者の医療費を指導前と指導後でレセプトを比較 | 指導実施完了者の受診行動適正化 50% |

(5)健診異常値放置者受診勧奨事業

①実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・指導対象者に対して適切な保健指導の実施 ・指導後に医療機関への受診行動が適正化されているのかの確認 ・健診後医療機関に受診している状況が把握されない対象者に通知する |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・継続 |

②目標

| 現状指導対象者数 | アウトプット | アウトカム |
|----------|---------------|---------------------|
| 実施なし | 対象者への通知率 100% | 指導実施完了者の受診行動適正化 30% |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|----------------|------------------------|---------------------------|---------------------|
| 指導実施率 | 対象者のうち指導を完了した人数より算出する | — | 指導実施率5% |
| 指導完了後の受診行動適正化率 | 指導受診者の医療費を指導前と指導後で比較する | 指導受診者の医療費を指導前と指導後でレセプトを比較 | 指導実施完了者の受診行動適正化 50% |

通知書デザインについて

通知書には、検査値より判定した「糖尿病」「心血管病」のリスクと、これまでの健診結果の推移を示した情報を掲載します。リスクを的確に通知することで、対象者の受診の必要性を訴えます。また、3年分の検査値の推移を記載することで、検査結果の悪化等を詳細に理解できるようにします。レーダーチャートでは異常値の範囲を明確にし、一目でどの検査項目に問題があるかを把握することができます。

9999999
000000003

■ ■ ■ ■ ■ 1丁目2番3号

サンプル 太郎 様

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

キゴウ
バンゴウ
000000003
99999

あなたの健康に関する
大切なお知らせです。

あなたのお体の状態についてのお知らせ

平成26年11月05日 に受けられた特定健康診査結果は以下の通りです。
あなたの健康のため、医療機関の受診をお勧めします。

糖尿病の発症リスク

同性同年齢と比べた
あなたの現在のリスク **2.7 倍**

心血管病の発症リスク

同性同年齢と比べた
あなたの現在のリスク **1.3 倍**

※あなたの検査値をもとに、10年間の糖尿病、心血管病の発症リスクを予測しています。この予測は公益社団法人久山生活習慣病研究所の研究結果にもとづいています。また、10年間の発症リスクとは、現在の健康状態(数値上の検査状態)をもとに、その後の10年の間に治療が必要であると医学的に判断が下される状態になる確率を科学的に算出したリスク(危険度)として表したものです。

| あなたの数値 | 最高血圧 | 最低血圧 | LDLコレステロール | 中性脂肪 | HDLコレステロール | HbA1c (NGSP) | 空腹時血糖 | BMI |
|----------------------|-------------|-------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------|--------------|------|
| 平成26年11月05日 の受診結果 | 172 mmHg | 80 mmHg | 94 mg/dL | 257 mg/dL | 48 mg/dL | 5.6 % | 108 mg/dL | 28.8 |
| 平成25年12月04日 の受診結果 | 140 mmHg | 76 mmHg | 99 mg/dL | 183 mg/dL | 46 mg/dL | 5.5 % | 110 mg/dL | 29.2 |
| 平成24年12月08日 の受診結果 | 154 mmHg | 102 mmHg | 91 mg/dL | 151 mg/dL | 48 mg/dL | 5.4 % | 98 mg/dL | 27.8 |
| 要治療・精密検査ゾーン | 160mmHg以上 | 100mmHg以上 | 150mg/dL以上 100mg/dL以下 | 400mg/dL以上 250mg/dL以下 | 70mg/dL以下 100mg/dL以上 | 6.5%以上 | 126mg/dL以上 | - |

●平成26年11月05日結果
●●●平成25年12月04日結果
●●●●平成24年12月08日結果

右図はあなたの
特定健康診査の
結果です。

このレーダーチャートは日本人集団データベースの視覚化の判定区分をもとに作成しています。

- 異常値放置者の「糖尿病」「心血管病」のリスクを記載。
- 過去3年分の検査値の推移を記載。
- 過去3年分の検査値のレーダーチャートを掲載し、検査結果を視覚的に把握。

(6)生活習慣病治療中断者受診勧奨事業

①実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none">レセプトを確認することで、生活習慣病治療中断者を特定する年1回 受診の必要性を訴えたハガキを通知する |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none">継続 |

②目標

| アウトプット | アウトカム |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">対象者への通知率 100% | <ul style="list-style-type: none">受診再開を通知開始時より 5%向上 |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|---------|--------------------|---------------------------------|-------------|
| 医療機関受診率 | 通知後、医療機関を受診したか確認する | 医療機関において、生活習慣病に関連するレセプトがあるか確認する | 医療機関受診率5%改善 |

通知書デザインについて

通知書に、生活習慣病の治療を中断するリスクをわかりやすく記載することで、医療機関への受診の必要性を訴え、また、特定健診も受診していない対象者には、特定健診の受診も促がします。

あなたは医療機関での生活習慣病の治療を中断されていないでしょうか？

この通知は診療報酬明細書(レセプト)を基に、生活習慣病の受診を中断されていると思われる方に送付しています。

生活習慣病は継続して、もし、中断されている治療を再開されることを
 なお、医師の指示に基づいている方や、既に病気なし、医師より「受診の必要」と判断をいただいた方に「お知らせ」が届いた場合で容赦ください。

【生活習慣病の治療を怠ったとき、

生活習慣病の治療を中断されていませんか？

生活習慣病は継続して治療を受けることが大切です。生活習慣病は自覚症状が出にくいこともあり気づいたときには症状が悪化していることもあります。
 もし、治療を中断されていたら、早く治療を再開されることをお勧めいたします。

※この通知は診療報酬明細書(レセプト)を基に生活習慣病の受診を中断されていると思われる方に送付しております。

生活習慣病は、自覚症状が出にくいこともあり気づいたときには症状が悪化していることも…

治療しないまま放置していると



気づいたときには危険な状態に…



治療を中断されている方は重症化する前に医療機関を受診しましょう！



重症化する前に…

手遅れになる前に医療機関へ受診するようにしましょう！



身体に異変は感じないから…と考えず、一年に一度は健康診断を受ける習慣をつけましょう！

当組合の健康診断については裏面をチェック！

生活習慣病を放置することによるリスクを記載

(7)ジェネリック医薬品差額通知事業

①実施計画

| 実施年度 | 計画内容 |
|--------|---|
| 平成28年度 | <ul style="list-style-type: none">・年2回以上 2,000通を想定・対象者特定方法や効果検証方法、実施後の効果を考慮し実施 |
| 平成29年度 | <ul style="list-style-type: none">・継続 |

②目標

| アウトプット | アウトカム |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none">・対象者への通知率 100% | <ul style="list-style-type: none">・ジェネリック医薬品普及率（数量ベース） 通知開始時平均より5%向上 |

③成果の確認方法

| 評価基準 | 方法 | 詳細 | 成果目標 |
|--------------|-----------------------|----------------------------|--------------------------------------|
| ジェネリック医薬品普及率 | 通知開始前と通知開始後の年度平均を比較する | ジェネリック医薬品普及率（数量ベース）を新指標で算出 | ジェネリック医薬品普及率（数量ベース） 通知開始時平均より5%向上 |

ジェネリック医薬品差額通知書デザインについて

ジェネリック医薬品差額通知書には、ジェネリック医薬品の安全性、コストが低い理由等を記載し、安心して切り替えのできる記載内容とします。また、切り替えた場合の軽減額と実際に処方された医薬品の情報をわかりやすく表示します。

123-4567 000000001 *

〇〇県△△市□□1-2-3

様

1234567890

000000001 *

番号 1234567890

お薬代負担軽減のご案内

様
平成 25年 2月処方分 を、現在よく流通しているジェネリック医薬品に
切り替えた場合、お薬代の負担が (2月時点での負担割合です)

1,700円～

軽減されます。

(100円未満は切り捨てています。)

| 平成25年 2月分の処方実績 | | | | | 軽減できる金額※3 | |
|-----------------|-------|-------|----|-----------------|-----------|---|
| 医療機関・薬局区分 | お薬の単価 | 数量 | 単位 | お薬代※2 (3割負担) | | |
| 薬品名※1 | | | | | | |
| 薬局 | | | | | | |
| サラソピリン錠500mg | 23.1 | 504.0 | 錠 | 3,490 | 890 | ～ |
| ザンタック錠150 150mg | 40.6 | 56.0 | 錠 | 680 | 530 | ～ |
| ムコスタ錠100mg | 17.4 | 168.0 | 錠 | 870 | 310 | ～ |
| 小計 | | | | 5,040 | 1,730 | ～ |
| 合計 | | | | 5,040 | 1,730 ～ | |

※1 薬品名とは

処方されたお薬(先発医薬品)の名称です。医療機関・薬局ごとに記載しています。

※2 お薬代とは

1か月にかかったお薬代です。(お薬代をみの記載で、実際にお支払いになった金額と異なる場合があります。)

※3 軽減できる金額とは

今ご使用されているお薬をジェネリック医薬品に切り替える事によって軽減できる金額の目安です。

ご注意ください

- 本明細は、医療機関・薬局の過去の請求データに基づいて作成されています。本明細に記載しきれない場合は、軽減効果大きい医療機関分から順に記載しています。
- 国や市町村から医療助成を受けている場合、実際の支払額と異なる場合があります。
- ジェネリック医薬品は1つの先発医薬品に対して複数存在する場合があります。実際の軽減額には幅があります。
- 上記に記載する医薬品には、がんその他特殊疾病に使用されるお薬、短期処方のお薬については除外しています。
- 先発医薬品とジェネリック医薬品は主成分は同一ですが、個人によって効き目や副作用などは異なる場合があります。詳しくは医師・薬剤師にご相談ください。
- 本通知書はお薬をご使用されているすべての加入者の方にお送りしているわけではありません。

ジェネリック医薬品

平素は、の運営にご理解・ご協力をいただき、近年の医療の高度化等に伴い、家計に占める割合が増えてきて、皆様の治療に係る費用負担を軽減するために、ジェネリック医薬品に切り替えた場合に薬代が安くなります。是非参考にしてください。なお、ジェネリック医薬品への切り替えは、医師・薬剤師の指導の下で行っていただきますようお願いいたします。

ジェネリック医薬品

お薬代負担を軽減

新薬

開発期間

ジェネリック

開発期間

開発コスト

ジェネリック医薬品は、

安心のお薬です。

ジェネリック医薬品は薬事法に基づき、新薬と有効成分・効き目が同じものとして開発・製造・発売されています。

厚生労働省の承認を受けた薬だから安心ね!

お問い合わせ先

【ジェネリック医薬品通知サポートデスク】

受付時間 土・日・祭日

2. 全体スケジュール

事業計画策定(P)、指導の実施(D)、効果の測定(C)、次年度に向けた改善(A)を1サイクルとして実施します。

事業実施の3カ年間は、継続的にレセプトと健診データをデータベース化し、事業実施と効果測定を行います。

また、この効果測定の結果をもって次年度実施事業の改善案を作成します。

| データヘルス事業 | 平成27年度 | 平成28年度 | | | | 平成29年度 | | | | |
|---------------------------------|----------------|--------|----|----|----|--------|----|----|----|--|
| | | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | 1Q | 2Q | 3Q | 4Q | |
| データ化、改善計画 | レセプト、健診データデータ化 | | | | | | | | | |
| 特定保健指導事業 | P | D | | | | D | | | | |
| | | | | C | | | | C | | |
| | | | | A | | | | A | | |
| | | | | P | | | | P | | |
| 糖尿病性腎症重症化予防事業 | P | D | | | | D | | | | |
| | | | | C | | C | | | | |
| | | | | A | | | | A | | |
| | | | | P | | | | P | | |
| 受診行動適正化指導事業 (重複受診、頻回受診、重複服薬) | P | | | | | D | | C | | |
| | | | | | | | | A | | |
| | | | | | | | | P | | |
| 健診異常値放置者受診勧奨事業 | P | D | C | | | | D | C | | |
| | | | | A | | | | A | | |
| | | | | P | | | | P | | |
| 生活習慣病治療中断者受診勧奨事業 | P | D | C | | | | D | C | | |
| | | | | A | | | | A | | |
| | | | | P | | | | P | | |
| ジェネリック医薬品差額通知事業 | P | D | | | | D | | | | |
| | | | C | | C | | | | | |
| | | | | A | | | | A | | |
| | | | | P | | | | P | | |